B-MANU201676-03
M-MANU201055-03

無線LAN共通

I-O DATA

# 必　ず　お　読　み　く　だ　さ　い

本紙ではご使用いただく際のご注意、Q&A、アフターサービスなどについて説明しています。必ずお読みになり、本紙を保管してください。
本製品のセットアップ方法については、別紙をご覧ください。

**お買い上げ時のレシートや領収書 はご購入日を証明するものです。大切に保管してください。**
**詳しくは裏の【ハードウェア保証規定】をご覧ください。**

## 使用上のご注意

**本製品を使用する上で、以下の注意をご確認ください。**

■以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
　○ベースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
　○工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
　○特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉を発生する恐れがあります。
そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。

■携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用しています。
そのため、本製品の近くでこれらの機器を使用しても、本製品の通信およびこれらの機器の通信に影響はありません。
ただし、これらの機器を無線LAN製品に近づけた場合は、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。

■間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。
本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。
ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。

■本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待ってから電源を入れてください。

■本製品の5GHz帯は、屋外で使用しないでください。本製品を屋外で使用する場合は、2.4GHz帯をご利用ください。
法令により、5GHz帯のW52(36,40,44,48ch)、W53(52,56,60,64ch)を屋外で使用することは禁止されています。
5GHz帯のW56（100～140ch）は法令により屋外での使用が可能ですが、本製品でW56のチャンネルを指定した場合でも、レーダー波を検出した場合は、屋外で使用が禁止されているW52やW53へ自動的にチャンネルが変更される場合があります。
そのため屋外で使用する必要がある場合は、2.4GHz帯をご利用ください。

■5GHz帯で使用するチャネルは36,40,44,48ch(W52)と52,56,60,64ch(W53)と100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch(W56)です。
34,38,42,46ch(J52)の装置との通信はできません。

| | |
|---|---|
| IEEE802.11b/g/n | W52(5.2GHz帯/36,40,44,48ch) |
| IEEE802.11a/n | W53(5.3GHz帯/52,56,60,64ch) |
| ~~J52~~ / W52 / W53 / W56 | W56(5.6GHz帯/100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)が利用できます。 |

■W53(52,56,60,64ch)またはW56(100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140ch)を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャネルの通信開始前に、1分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

■ IEEE802.11n（2.4GHz）、IEEE802.11b、IEEE802.11gで通信利用時は、2.4GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域を回避可能です。変調方式としてDD-SS方式および、OFDM方式を採用しており、与干渉距離は40mです。

2.4DS/OF4
2.4　：2.4GHz帯を使用する無線設備を示す
DS/OF：DS-SS方式およびOFDM方式を示す
4　　：想定される与干渉距離が40m以下であることを示す
■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

**（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です！）**

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・IDやパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。無線LAN機器は、購入直後の状態においては、セキュリティに関する設定が施されていない場合があります。
従って、お客様がセキュリティ問題発生の可能性を少なくするためには、無線LANカードや無線LANアクセスポイントをご使用になる前に、必ず無線LAN機器のセキュリティに関する全ての設定をマニュアルにしたがって行ってください。
なお、無線LANの仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。
セキュリティの設定などについて、お客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
当社では、お客様がセキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

※セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

## こんな時には Q&A

該当する問題を参照してください。また「画面で見るマニュアル」内にある「困ったときには」も併せて参照してください。

### Q1 設定画面が表示されない

**対処1**　Webブラウザーがダイヤルアップする設定になっている場合があります。次の手順にしたがって設定を解除してください。
①[Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
②[接続]タブをクリックし、[ダイヤルしない]をチェックします。
以上で設定は解除できました。

**対処2**　Webブラウザーが、プロキシ経由でインターネット接続するようになっている場合があります。
Webブラウザーがプロキシサーバーを使用する設定になっている場合、本製品の設定画面を呼び出す事ができません。
次の手順で、Webブラウザーの設定でプロキシサーバーを使わない設定にしてください。

**Windowsの場合**

①[Internet Explorer]画面の[ツール]メニューの[インターネット オプション]をクリックします。
②[接続]タブをクリックし、[LANの設定]ボタンをクリックします。
③すべてのチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。
④[インターネット オプション]（または[インターネットのオプション]）へ戻りますので、[OK]ボタンをクリックし、画面を閉じます。
以上で設定は完了です。
本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

**Mac OS Xの場合**

①[アップルメニュー]→[場所]→[ネットワーク環境設定...]を選択します。
②[プロキシ]タブをクリックし、以下の設定をおこないます。
③設定後、左上の（×）をクリックして画面を閉じます。
以上で設定は完了です。
本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

**Mac OS Classicの場合**

①Internet Explorerを起動します。
②[編集]→[初期設定...]を選択します。
③[ネットワーク]の[プロキシ]を選択します。
④以下の設定をおこないます。
以上で設定は完了です。
本製品の設定完了後に元に戻す必要があります。

**対処3**　セキュリティー関連のソフトウェアがインストールされている場合は、セキュリティー関連のソフトウェアの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくは、セキュリティー関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

**対処4**　パソコンにPPPoE認証接続の設定をおこなっている場合は、削除します。

**Windows 7/Vista®の場合**

「ネットワーク接続」で「ブロードバンド接続」の設定を削除してください。



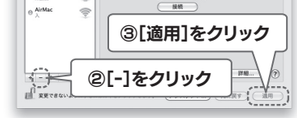

**Windows XPの場合**

「ネットワーク接続」で「広帯域」の設定を削除してください。




**Mac OS Xの場合**

システム環境設定内の「ネットワーク」で［PPPoE］を削除してください。




### Q2 インターネットに接続できない

**対処**　セットアップに失敗している可能性があります。再度、セットアップガイド（別紙）の手順をお試しください。
それでも接続できない場合は、「画面で見るマニュアル」の「無線LANルーターの【困ったときには】」をご覧ください。

### Q3 本製品のIPアドレスを忘れた

**対処**　「画面で見るマニュアル」を参照し、出荷時設定に戻してください。
（製品により、工場出荷時のIPアドレスは、本体貼付のシール上に記載しています。）

## こんな時には Q&A（無線LANアダプターセット品の場合）

### Q4 パソコンに無線LANアダプターを接続してもランプが消えている

**対処1**　無線LANアダプターがしっかり差し込まれていない可能性があります。
無線LANアダプターをいったん抜き、再度しっかり奥まで差し込んで、ランプが点灯するかをお試しください。

**対処2**　PCカードスロットやUSBポートが複数ある場合は、差し込むスロットやポートを変更してお試しください。

### Q5 アクセスポイントが表示されない

**対処1**　お使いのアクセスポイントの電源が入っていることをご確認ください。

**対処2**　アクセスポイントとパソコンを近づけたり、間にある障害物を取り除いてお試しください。

**対処3**　お使いのアクセスポイントがSSIDを通知しないタイプの場合があります。「画面で見るマニュアル」の「アクセスポイントと通信する」をご覧ください。

# 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

| | |
|---|---|
| ⚠ 危険 | この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。 |
| ⚠ 警告 | この表示の注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことがあります。 |
| ⚠ 注意 | この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。 |

▼ 絵記号の意味

| | |
|---|---|
| ⃠ | 禁止 |
| ❗ | 指示を守る |

## ⚠ 危険

**本製品を修理・分解・改造しない**
火災や感電、やけど、故障の原因になります。

## ⚠ 警告

**ぬらしたり、水気の多い場所で使用しない**
火災・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かない。

**本製品を乳幼児の手の届くところに置かない**
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。

**ACアダプター付属の製品については、以下のことにご注意ください。**
火災・感電の原因になります。
●ACアダプターや接続ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使用しないでください。
●ACアダプターの上にものをのせたり、かぶせたり、かさねたりしないでください。高温になる危険性があります。
●ACアダプターを保温・保湿性の高いもの（じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど）の上ではご使用にならないでください。
●本製品に添付のACアダプターは、AC100V専用です。指定以外の電源電圧で使用しないでください。
●ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。
●ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずアダプター部分を持って抜いてください。
●濡れた手でACアダプターを、コンセントに接続したり抜いたりしないでください。
●ACアダプターがコンセントに接続されているときには濡れた手でパソコンや本製品に触らないでください。
●ACアダプターはほこりが付着していないことを確認し、根本までしっかり差し込んでください。
●本製品同士や他の機器を重ねて使用しないでください。
●熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。

**故障や異常のまま、通電しない**
本製品に故障や異常がある場合は、必ずパソコンから取り外し、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電・故障の原因になります。

**本製品を病院内で使用しない**
医療機器の誤動作の原因になることがあります。

**本製品を飛行機の中で使用しない**
飛行機の計器などの誤動作の原因になります。
飛行機の中ではコンピュータから本製品を取り外してください。

**ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等の近くでは使用しない**
電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。電波によりペースメーカーの動作に影響を与える恐れがあります。

**煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止する**
コンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

**本製品の取り付け、取り外し、移動は、必ずパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントからプラグを抜いてから行う**
コンセントから電源プラグを抜いてください。電源コードを抜かずに行うと、感電の原因になります。

## ⚠ 注意

**本製品を踏まない**
破損し、ケガの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

**長時間にわたり一定箇所に触れ続けない**
本製品を一定時間使用すると、本製品が熱く感じる場合があります。
安全設定機関の仕様に準拠するように設計されていますので、適切な使用環境で安全面での問題は起こりません。
ただし、長時間にわたり一定箇所に触れ続けると、低温やけどを起こす恐れがあります。

**ACアダプター付属の製品については、以下のことにご注意ください。**
破損し、ケガの原因となります。
●人が通行するような場所に配線しないでください。足を引っ掛けるとケガの原因になります。
●熱器具のそばに配線しないでください。ケーブル被覆が破れ、接触不良などの原因になります。

**取り付け、取り外しの際は手袋をつける**
ハンダ付けの跡やエッジ部分などがとがっている場合があります。
誤って触れると、けがをするおそれがあります。

# ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

### 1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より12ヶ月、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

### 2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

### 3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

1）レシートや納品書に記載されたご購入日から12ヶ月の保証期間が経過した場合
2）火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
3）お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
4）接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
5）取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
6）合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
7）弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
8）弊社が寿命に達したと判断した場合
9）保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
10）その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

### 4 修理

1）修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2）発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3）本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4）弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

### 5 免責

1）本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2）弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3）本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

### 6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

# 画面で見るマニュアルについて

「画面で見るマニュアル」では、本製品の仕様、詳細な設定方法、Q&Aなどについて説明しています。弊社Webページよりご参照ください。
※インターネットに接続できるパソコンが必要です。




# 設定画面の開き方

本製品の設定画面では、本製品の詳細な設定や設定の変更などがおこなえます。設定画面について詳しくは「画面で見るマニュアル」をご覧ください。
※設定画面は、本製品がパソコンにLAN接続されていれば（インターネットに接続されていなくても）、開くことができます。




# アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

## 本製品のお問い合わせについて

**必ず以下の内容をご確認ください**

**添付CD-ROM内または弊社Webページにある『画面で見るマニュアル』の［困ったときには］を参照**

**弊社サポートページのQ&Aを参照**
➡ http://www.iodata.jp/support/

**最新のドライバーソフト等をダウンロード**
➡ http://www.iodata.jp/lib/

**それでも解決できない場合は、サポートセンターへ**

**電話：050-3116-3014**
※受付時間　9：00～17：00　月～日曜日（年末年始・夏期休業期間をのぞく）
**FAX：076-260-3360**
**インターネット：http://www.iodata.jp/support/**

< ご用意いただく情報 >　製品名 / パソコンの型番 / OS（Windows、Mac OS）

## 修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。




●氏名　●住所　●電話番号
●FAX 番号　●メールアドレス　●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。

**梱包は厳重に！**
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

**〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地**
**株式会社　アイ・オー・データ機器　修理センター 宛**

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）
　金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは…**http://www.iodata.jp/support/after/**

【使用ソフトウェアについて】
本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991に基づいた、ソフトウェアが含まれています。
変更済みGPL対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、弊社のホームページにてご確認ください。
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

【ご注意】
1）本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
　したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは 法律で禁じられています。
2）本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3）本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for anydamages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan andprovide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4）本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。
　国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5）本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【ユーザー登録はこちら】…**http://www.iodata.jp/regist/**
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要となりますので、メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

【商標について】
●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Windows Vista®およびWindowsロゴは、米国または他国における Microsoft Corporationの商標または登録商標です。
●Macintosh、Mac、Mac OS、Mac OSロゴおよびその商標は、米国Apple Inc.の登録商標です。
●iPhone、iPad、iPod touch、App StoreはApple Inc.の商標です。
●iPhone商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
●「Android™」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
●QRコード®は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/